



食中毒の危険が増える季節
パレードで食中毒予防を呼びかける

7月16日から8月15日までの食品衛生月間の運動の一環として、7月16日、町食品衛生協会が中心となり、飲食店の巡回指導と食中毒予防パレードが行われました。新津健康福祉環境事務所の監視員や協会の指導員たちが、スーパーや飲食店など50軒を巡回して、調理器具の清潔さの検査・指導を行った後、町内全域を車3台で2時間半パレードし、「冷蔵庫を過信しないで早めに食べましょう」と呼びかけました。また、期間中、食中毒予防を訴える横断幕を町内6か所に取り付けたり、飲食店にポスターを貼って注意を促すなど、今年

5月・6月に県内で食中毒が多発、食中毒発生注意報が発令されたこともあり、運動に力が入っていました。なお、町食品衛生協会では、食中毒予防のポイントを次のように挙げています。

- (1) 菌を付けない……手や食器、調理器具などをよく洗う。まな板やふきん、包丁などを消毒する。
- (2) 菌を増やさない……調理したものはできるだけ早く食べる。食品は5℃以下で保存する。
- (3) 菌を殺す……加熱して調理する。

ユニーク競技で盛り上がる
よこリンピック2003開催!!

7月5日、総合体育館を会場に、横越町子どもセンターの主催で「よこリンピック2003」が開催されました。(参加者・スタッフ総勢約100名)

この催しは、保育園児から大人まで楽しみながら体を鍛え、異年齢交流を深め、協力して物事を達成する力を身につけてもらうことを目的に昨年度から行われています。

9つの的をボールで射抜く「ストラッグアウト」や、左右のカラーコーンをタッチしながらゴールまで駆け抜ける「タッチ・ザ・コーン」などユニークな個人戦。また、新聞紙を丸めてカゴに向かって投げる「環境ゲーム 作ってポン」など、手軽に楽しめる4種目の団体戦も行われ、上位者には金・銀・銅メダルが贈られました。

今大会では、町内の山崎製パン(株)・(株)塚田牛乳の協賛をはじめ、中学生やアップルスポーツカレッジのボランティア、町体育指導委員の方々のご指導・ご協力を得ることができ、充実した活動となりました。

◆個人戦結果 1位 芝沢秀一さん(中央)、2位 豊島 凌さん(中央)、3位 佐久間絵美さん(川根町)



一人で悩まず、みんなで子育て
子育て交流会で乳幼児と保護者が楽しく交流

6月27日、保健センターにおいて、未就園児とその保護者を対象に、子育て交流会が開催されました。

この交流会は、子育て中の親子が交流を通して、仲間づくりや情報交換の場、親子で楽しくふれあい、みんなで助けあひながら子育てをしてもらおうと、町内の育児サークル4団体と中央子どもセンターとの共催により開催されたもので、約70名が参加。各地区の育児サークルの紹介を行った後、リズム遊びや手を使った遊び、大型絵本の読みかきや歌を歌いながら、親子で楽しい時間を過ごしました。

毎月第1・3・4火曜日に保健センターを会場に「子育てひろば」を開催し、子育てを支援しています。第1・3火曜日には保健師による育児相談もあります。詳しくは健康推進課(☎385-2111)、または中央子どもセンター(☎385-5045)へお問い合わせください。

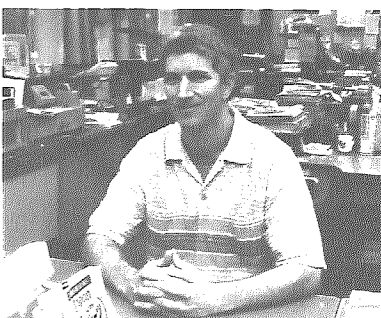
7月9日、特別養護老人ホーム横雲の里で七夕会が開催され、双葉保育園園長のばら組の園児たち19名も参加しました。園児が頭にはちまきを縛り、鈴を持って、七夕飾りが飾られた会場に登場し、「たなばた」の歌と「よさこいソーラン節」の踊りなどを元気よく披露。お年寄りたちは手拍子を打ちなが

おじいちゃん・おばあちゃんへ
園児たちが歌のプレゼント

横雲の里で七夕会

ら楽しそうに聞いていました。最後に園児たちが「おじいちゃん、おばあちゃん、いつもでも元気にいてください」と励ましの言葉を送ると、お年寄りたちは「うれしくて涙が出ます。とても上手でした。楽しかった」とお礼を述べ、感謝の拍手を送りました。

2年間ありがとう
外国語指導助手
デイビス先生
帰国



William Ross Davis 先生

平成13年8月から、町の外国語指導助手として活躍されていたウィリアム・ロス・デイビス先生(2)が、このたび帰国することになりました。

中学校では、生徒たちに外国の人と話すのを怖がらないように、また、英単語を知らなくてもそれに代わる言い方、コミュニケーションができる力を育てられるよう英語の授業を行ったほか、小学校では国際クラブでアメリカの文化などを教えたり、公民館では町民を対象とした英会話教室を開催するなど、多くの町民の皆さんと交流を行いました。



持って、一生懸命に勉強をしました。横越町のイメージは、日本にきたばかりの頃はあまり分かりませんでした。横越の人々や風景とともに2年間を過ごし、横越のイメージが良いものになっていきました。また、新潟にはいろいろな観光資源があり、良いところでした」と感想を語り、町民の皆さんには「2年間私を温かく迎え、接してくれて大変ありがとうございました。横越町を離れるのはとてもさびしいです。これからも仕事や勉強にがんばってください」とメッセージを残しました。デイビス先生は、7月24日、中学校で離任式に臨み、生徒たちから別れの言葉を受けました。その後、北海道を2週間ま

俳句

句題 冷麦 祭 草刈

何にもない喰ってゆけやと冷し麦	東町	細山芳洲子
ギヤマンの器うつくし冷し麦	二本木	小林 竹生
祝儀手に子供御興を待ちにけり	木津	坪谷 耕雨
三代の親子集めて在祭り	木津	石井 楽秋
冷麦やほど良き酔の夜更けかな	二本木	今井 峰雪
村食堂今日のおすすめ冷し麦	東町	市村横雲子
老いの舞う祭りの神楽生きている	中央	神田 斗子
鎌を研ぐ外は休まず草刈夫	二本木	小林千恵子
背負籠に山百合一輪草刈り女	川根町	佐久間正岳
冷麦や器の絵まで啜り込む	川根町	高橋 惣衛
朝草や入梅のしみりで鎌が鋭れ	川根町	島田 徳一
冷麦や宅急便の昨日今日	川根町	本間 蒼
酒かけて御興の息吹き甦へる	中央	谷井野武士
喉通りよき冷麦に食すすむ	木津	つばきまひ子
分けあって食べる冷麦老二人	川根町	菊地 隆夫
北の大地鼻息荒し草刈馬	川根町	菊地 栄子
草刈って魔の踏切りの汚名消す	東町	高橋 鴉子
草刈って流れ豊かな用水路	二本木	藤崎 春月
神苑にくまなく響き祭笛	二本木	中川 照月
草刈機バッサバッサとなぎ進む	二本木	藤崎 道子
路地暮れて祭囃子が風と来る	二本木	村木緋佐子
湯上りの喉へ一気に冷し麦	木津	今井 夫子
草刈りの憩う時には鎌を研ぐ	木津	笠原 茶山
御興のせ肩に酒あび若連中	川根町	滝沢 エツ
冷麦の無口の夫の箸せわし	二本木	渋谷 実生

わり、再び横越に戻って1週間ホームステイで過ごし、8月中旬にアメリカ・フロリダ州に帰国することになっています。